

平成 27 年 2 月 12 日

各 位

株式会社大和証券グループ本社

本日、当社グループ DCIパートナーズ株式会社および大和企業投資株式会社よりプレスリリース  
『「大和日台バイオベンチャー投資事業有限責任組合」設立のお知らせ』を発表いたしましたので、  
ご報告申し上げます。

以 上

2015年2月12日

各位

DCI パートナース株式会社  
大和企業投資株式会社

## 「大和日台バイオベンチャー投資事業有限責任組合」設立のお知らせ

大和証券グループの DCI パートナース株式会社（親会社 大和企業投資株式会社）は、独立行政法人中小企業基盤整備機構（以下「中小機構」）、台湾政府機関である行政院国家発展基金（National Development Fund, Executive Yuan、以下「NDF」）、国内外の投資家より出資を頂き、「大和日台バイオベンチャー投資事業有限責任組合」（出資約束総額 93 億円。以下「本ファンド」）を組成しましたことを、お知らせいたします。今後、出資約束総額を 120 億円程度を目途に拡充していく予定です。

### 記

#### 1. 趣旨

本ファンドは、日本と台湾の創薬分野を中心とした未上場のバイオベンチャーへ投資を行う、ベンチャー投資ファンドです。

日本においては、2008 年のリーマンショック以降、バイオベンチャーに対するリスクマネーの供給は十分とは言えず、資金面の制約からベンチャー企業の成長が難しい時期が長期間続いておりました。これは、リスクマネーの供給主体であるベンチャーキャピタルの資金調達環境が大変厳しかったことも要因の一つであると考えております。

このような状況において、今般、中小機構、NDF をはじめとする国内外の投資家より出資を頂き、バイオ専門ファンドとしては日本最大級の金額にて組成することができました。

今後は、本ファンドを通じて、黎明期から成長期に入った日台のバイオベンチャーにリスクマネーを供給し、投資先企業の研究開発の促進および企業価値向上に努め、投資リターンを追求してまいります。

#### 2. 投資環境、ファンドの特長

（日本の投資環境）

日本政府は「日本再興戦略」「健康・医療戦略」にて、健康医療産業の育成を強力に進めています。最近では、医薬品医療機器等法（改正薬事法）・再生医療等安全性確保法の施行、創薬支援ネットワークの発足など、再生医療を中心に創薬環境を取り巻く規制面の整備が

進められるとともに、様々な支援が行われております。

創薬バイオベンチャーにおいては、ライセンス導出の件数が増加傾向にあるとともに、開発した医薬候補品の上市例も登場してきており着実に実績を積み上げております。

最近では、従来の低分子医薬品に代わりベンチャーが手掛ける新しい分野（再生医療、バイオ医薬品）に医薬品開発の流れがシフトしてきており、また、製薬企業も、自社製品の特許切れや開発効率の低下を背景に、創薬バイオベンチャーとの提携を活発化しており、今後更にバイオベンチャーによるライセンス導出やM&AによるExitが期待されます。

#### （台湾の投資環境）

台湾政府はバイオテクノロジー産業を「六大新興産業」の1つとして、その育成・発展を強力に進めています。台湾は優れた医薬品開発環境を有し、また地理的にアジアでの臨床開発のハブとしての優位性を有しています。

バイオ企業においては原薬製造、後発医薬や医療機器の分野に加えて昨今、新薬開発を行うバイオベンチャーが数多く登場しており、投資対象の裾野が着実に拡大しております。

台湾上場バイオ企業数も年々増加し、時価総額は2007年から2014年にかけて6倍強に増加し2兆円を超えるなど、株式市場の活況と共に今後更なるバイオ企業の成長・発展が期待できます。

#### （本ファンドの特長）

本ファンドでは、既に起業されているバイオベンチャーへの投資に加えて、ファンドがベンチャー設立を主導する投資（ベンチャークリエーション投資）も積極的に行います。

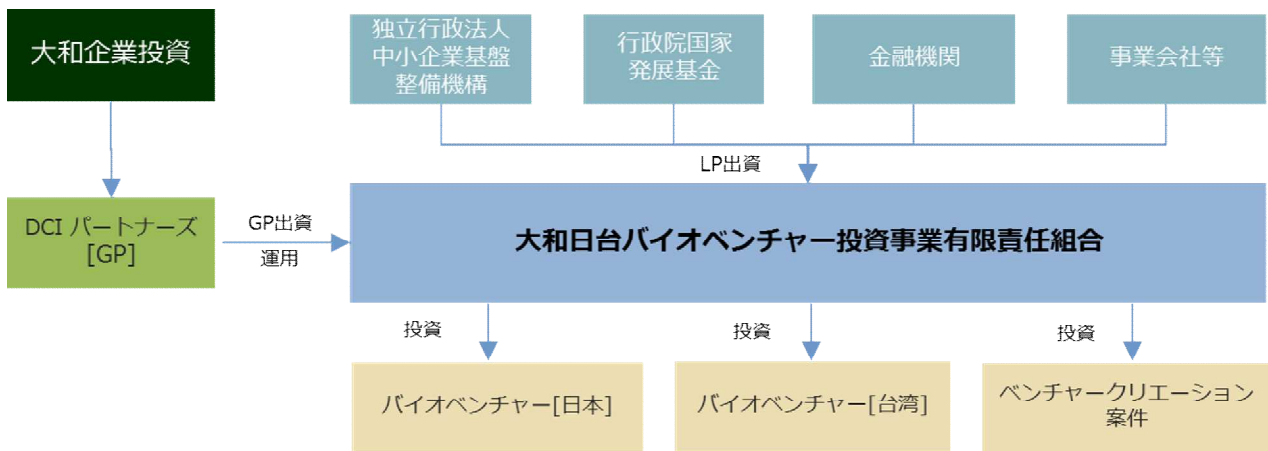
また、リスクマネーの供給のみならず、医薬品開発・ライセンス戦略・薬事戦略・事業開発等の知見を有する経験豊富な外部専門家と連携するとともに、大学・研究機関・バイオ企業・製薬会社との連携等を通じて、投資先企業に対する積極的なハンズオン支援を行います。

台湾投資においては、台湾の有力ベンチャーキャピタルである和通、台湾の研究開発機構である **Development Center for Biotechnology** を本ファンドの戦略的パートナーとして投資案件の発掘・調査を行うとともに、投資先企業の企業価値向上を図ってまいります。

本ファンドを通じて、日本と台湾の企業間のアライアンスも積極的に推進することにより、グローバルな事業展開が求められるバイオベンチャーに対する多様な支援が可能になると考えております。

本ファンドの投資活動が、日台の健康医療産業、医薬産業の発展に貢献できるよう、取り組んでまいります。

### 3. スキーム概要



(本ファンドの概要)

名称	大和日台バイオベンチャー投資事業有限責任組合
設立日	2015年1月15日
出資約束総額	93億円
無限責任組合員 (GP)	DCI パートナース株式会社
運営期間	10年
投資期間	5年

(DCI パートナースの概要)

名称	DCI パートナース株式会社
設立日	2014年5月20日
資本金	50百万円
本社	東京都千代田区丸の内1丁目9番1号
株主	大和企業投資株式会社 (100%)
代表取締役社長	成田 宏紀

### 4. 本件に関するお問合せ先

DCI パートナース株式会社：秦野 (03-5555-6410)

大和企業投資株式会社：丸田 (03-5555-6300)

以上

<sup>i</sup>日本の医療機器製造業については「ベンチャー企業成長支援ファンド」にて、東北6県および茨城県に本店または主要な事業拠点を置く企業については「復興ファンド」にて、投資を行いません (いずれのファンドも大和企業投資株式会社が GP を務めております)。